

ライジングゼファーフクオカが表敬訪問!

9月25日(水)、2024-25シーズン開幕を前に、B.LEAGUE所属のプロバスケットボールチーム「ライジングゼファー福岡」を運営する、ライジングゼファーフクオカ株式会社の代表取締役社長 古川 宏一郎さまとゼネラルマネージャー 石谷 聡さまが表敬訪問されました。

須恵町は、ライジングゼファーフクオカ株式会社と「フレンドリータウンに関する協定」を締結しています。



平松町長(右)、代表取締役社長 古川 宏一郎さま(中央)、ゼネラルマネージャー 石谷 聡さま(左)



サイン入りユニフォームを受け取る平松町長(中央)

史跡めぐり山登りが開催されました

9月28日(土)、須恵第二小学校区いきいきコミュニティ主催の「史跡めぐり山登り」が開催されました。道中では、日頃の行いが良くないと通れないと言われている「はさみ岩」の狭い道を通るなど、講師から登山道に残るさまざまな伝説を聞きながら、若杉山の山頂を目指しました。

参加者たちは、霊峰若杉の豊かな自然を肌で感じながら、登山を楽しみました。



「はさみ岩」を通る参加者たち

教育委員に就任しました

令和6年9月議会において同意を得て、10月1日(火)から安河内 昭夫さんと本原 台之さんが須恵町教育委員会教育委員に就任されました。

任期は、令和6年10月1日～令和10年9月30日までです。



安河内 昭夫 さん



本原 台之 さん

アビスパ福岡 須恵町応援デー

9月1日(日)、アビスパ福岡と須恵町が結んでいるフレンドリータウン協定に基づき、ベスト電器スタジアムで「Jリーグ アビスパ福岡VSヴィッセル神戸 須恵町応援デー」が開催され、たくさんの町民が観戦しました。

アビスパ福岡は惜しくも敗れましたが、スター選手のプレーを間近で観戦した観客は、大変盛り上がっていました。試合前には須恵町民を代表し、アザレアF.C.キャプテンの印藤 颯さんが花束贈呈を行いました。



© avispa fukuoka



© avispa fukuoka

陶唐津 徳澤 守俊さんが「朝鮮唐津花器」を寄贈

9月19日(木)、上須恵区在住の陶芸家 陶唐津 徳澤 守俊さんが、ご自身の作品である「朝鮮唐津花器」(第58回西部伝統工芸展入選作品)を須恵町に寄贈されました。

徳澤さんは大学卒業後、唐津焼の人間国宝十二代中里太郎右衛門(無庵)氏の元で学び、1972年に本町の上須恵皿山で「須恵窯」を築窯され、白と黒の釉薬で装飾する「朝鮮唐津」に挑まれています。

1983年には日本工芸会の正会員となられ、2007年には、第54回日本伝統工芸展で「朝鮮唐津水指」が文部科学大臣賞を受賞しました(詳細は右上のQRコードよりご覧ください)。また、展覧会も全国各地で精力的に開催されています。

寄贈いただいた作品は、径33センチ、高さ39.5センチの花器で、白と黒の釉薬が美しい作品です。



徳澤 守俊さん(左)と平松町長(右)



←寄贈いただいた作品

ふれあいフリーマーケットを開催しました

9月21日(土)、須恵第三小学校区コミュニティ「ふれあいレイナー」主催のふれあいフリーマーケットが開催され、たくさんの出店者と買い物を楽しむ人でにぎわっていました。

また当日はふれあい食堂も開催され、参加者は愛情のこもったカレーをおいしそうに食べていました。



フリーマーケットの様子